ナポレオンの村に続け!!

1人ひとりが主役の地域活動 第 0 話報告書

場 所 中崎町ホール

日 時 11月5日(木)

19 時~21 時

参加人数 38 団体 49 名

近年、少子高齢化や、地域コミュニティを取り巻く様々な環境の変化によって、 人と人とのつながりの希薄化や、地域活動の担い手不足などの課題が生じてきています。北区におきましても同様で、年々多様化する地域の課題解決は住民だけでは難しくなってきており、企業やNPO、学校など様々な団体の地域活動への参画により、さらなる活性化と課題解決をめざしております。

地域の皆さんと企業・NPO・学校など様々な立場の皆さんと協働について共に考え、地域活動の活性化へとつながる一歩となれば、との想いで「まちづくり塾」を 11 月 5 日から 2 月 10 日まで全 7 回を開催いたします。

その第一歩といたしまして、まずは"地域"をよく知らないと感じていらっしゃる方に、地域活動の実際を地域の方から語っていただければと、第0話オープンフォーラム「"地域を知る"から始めよう!!」を開催いたしました。

少し緊張した空気の中スタートしましたが、3者の発表に熱心に耳を傾けられ、時折笑いの起こる和やかなオープンフォーラムとなりました。

第1部

- 開催挨拶
- ・北区の概要
- ・3団体の発表

北区大淀東地域活動協議会 副会長 木下真弓氏 北区中津地域活動協議会 会長 花咲典之氏 一般社団法人コアプラス 代表理事 武田 緑氏



~木下 真弓氏~

大淀東地域の多彩な地域活動紹介。盆踊り、お 餅つきなど地域の年間事業。毎月開催している高 齢者食事サービスや、毎週開催している「頭も体 もちょっと動かし元気になろう教室」。日々の活動 の必要性や、活動にかける想い。

そして地域のコミュニテイの場所として、地域の力で6月にOPENした「中三会館」。皆がいつでも気軽に集まれる"場所"があることはとても大切で、ここを拠点にこれからの地域活動をどう展開していくかは、若い力や外部の協力が必要だと親しみのある大阪弁で熱く語られました。

~花咲 典之氏~

様々な企業、団体、学校等と繋がり活動をされている中津地域。それぞれが持つ強みを活かしてポスター作成を依頼したり、行事へ参加してもらったりと様々な事例をお話しいただきました。

行事を企画する中で、どのような人がいて、どういったことに協力してもらえるかを知ることが大変重要。 地域からは、なかなか「協力してください」とお願いしにくいので、企業、団体、学校から一言お声掛けいただければ、すぐにお会いしに参りますと会長の繋がりのコツが披露されました。

~武田 緑氏~

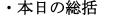
地元住民として、地域に関わるNPO団体として、2つの側面から地域に関わる武田氏。それぞれの目線から"地域活動"についてお話しいただきました。

"土の人"その場所に居続け、しっかり根を張り活動し続ける存在=日々の活動を担っている住民。"風の人"その土地に「種」を運ぶ、刺激を与える存在=若者、よそ者、ばか者。土と風、この2つが交わることで風土が生まれるのではないかといったことや「若者はテーマで動く」「敷居はできるだけ低く」など実際の活動や実体験を通して出た「若者を巻き込むには」「地域とは何か」を考えるヒントがたくさん語られました。



第2部

会場からの質問をもとにしたパネルセッション



~木下さんへ~ 「集える場」 づくりとは?

~木下さんへ~

新しいマンショ

ン、新しく来た 人との関係は?

新参者も住みつづ ければ地元の住人 となっていくと考 えている 「場」があること によって 人のつながりに 広がりと深みがで きる

> 〜武田さんへ〜 若者はどうやって 集めるの?若者の 動かしかたは?

〜武田さんへ〜 大変だと思うと ころがありまし たか? 〜花咲さんへ〜 人と交流の場をつ なげるための工夫 は?

> 若者は テーマで動く

地域とのコミュニケーションのとり 方。 キーパーソンと の関係性の構築 連絡を受けた らすぐ動く!

〜武田さんへ〜 企業としてどう いう関わり方が ありますか?

> 求められている ことを強みを生 かして無理なく する





りそな総合研究所スーパーバイザー藤原明氏による総括は別紙をご参照ください。 まちづくり塾第0話にご参加いただきありがとうございました。

<u>お問合せ</u>

<u> 北区まち</u>づくりセンター 大阪市北区扇町 2-1-27 北区役所 3F T E L:06-6809-1080 F A X:06-6809-1081 E-mail kitamachisen@dream.ocn.ne.jp HP http://kitamachisen.jimdo.com/